

平成25年度版 京丹後市の教育



ニュースポーツ講習会（きばれえ）

京丹後市教育委員会

市の花「トウテイラン」

トウテイランは、8月から9月にかけて多数の青紫色の花を開く多年草であり、山陰海岸の砂丘に見られ、箱石砂丘の群落は「京都の自然 200 選」にも選定されています。

盛夏から秋にかけ、中国の洞庭湖（どうていこ）の湖水のように美しく神秘的な色の花を咲かせるトウテイランは、日本固有種で外国には自生しておらず、また、日本国内でも数か所にしか自生していない非常に貴重な花です。



市の木「ブナ」

ブナは、温帯林を代表する落葉広葉樹であり、雪にもめげず、春には他の落葉樹に先がけて芽吹きを始めます。

京丹後市には、山から里、そして海が1つの市の中で連続しているという特徴があり、森で育まれた栄養分が川から水田へ流れておいしいお米を育て、最後には海へ流れて、貝や魚等の生き物を育てています。

温暖化や森林破壊、人口爆発等、地球規模での課題に直面している今、気候を安定させ、多様な生き物を育み、「緑のダム」として水や食料を私達に与えてくれるブナ林は、まさに京丹後市の自然豊かな環境のシンボルと言えます。



市の歌について

未来を担う子どもたちが、ふるさとに対して興味や関心を持ちふるさとを誇りに思うことができる歌をめざし、市民の皆様にも永く歌い継がれる歌、京丹後市に夢を持ち、生き活きと歌い継いでいける歌、そして希望を持ち、将来に向かい明るい展望が持てる歌となるように京丹後市の魅力をもりこんだ歌です。（作詞：梅田俊作 作曲：藤原哲也）



京丹後市歌

詞 梅田 俊作

一、海青く 緑の半島 風そよぐ
めぐりくる 季節のなかに いだかれて
描く夢 色鮮やかに いつまでも
ふるさと色は 君の原色

二、薄曇の 雲間に光る 海原は
はるかなる 錆の道と 波つづき
季節風（うらにし）に ぬかるむ大地 踏みしめて
歩いていこう 夢が道しるべ

三、さんさんと 天（そら）に子午線 時が往く
世代越え 伝え守る 手から手に
ものづくり ものがたりの 玉手箱
はるか未来へ 君に預け物

四、いにしへの 歴史をたどる 丹後路は
新しき 王国へと つづく道
手をつなごう みんなの思いが 羅針盤
ただいたすらに 京、丹後の 明日へ

「平成25年度京丹後市の教育」発刊のことば

平成25年度の教育行政は、学校再配置により小学校7、中学校1校の学校数の減少があった1年でもあり、また、20人の委員による策定委員会を設置し京丹後市教育振興計画策定に着手、4回の委員会の開催とともに平成26年度含めた2年間で、今後10年間の教育振興策の議論を始めた年であるとともに、子育て支援、就学前教育から市民全体の生涯学習の推進に至るまで多様な事業を展開してきました。

就学前教育関係では、保育所施設整備として峰山と久美浜の統合保育所の工事着手、弥栄統合保育所の測量や実施設計へ着手したほか、11箇所の放課後児童クラブを開設し保護者の就労と子育て支援、児童の健全育成に努めました。

学校教育関係では、計画に沿った学校再配置の取り組みを進め、網野町域の2小学校、丹後町域の2中学校、弥栄町域の4小学校、久美浜町域の3小学校で学校づくり準備協議会による慎重な協議を経て、平成26年4月、新たに網野南小学校、丹後中学校、弥栄小学校、高龍小学校の誕生につながりました。

また、平成24年11月に策定した「学校教育改革構想」に基づき、小中一貫教育推進に向けた手引書を作成するとともに、小中一貫教育研修会、教育フォーラムを開催するなど、教育活動の実践を行った。また、学校施設整備については、前年度に引き続いて必要な施設の耐震補強工事を実施するとともに、学校再配置によって拠点校施設となる学校の校舎や体育館の増改築、改修等を行いました。

社会教育関係では、学校支援地域本部事業として、地域で学校を支えるため支援ボランティアを募集、約430人の登録を得る中で、学校で行う授業や行事などを支えていただきました。

また、「京丹後市スポーツ推進計画」の中間見直しを行い、新たな計画を策定しました。

文化財保護関係では、平成27年度に京都文化博物館で開催する「大丹後展」に向けた準備を始めるとともに、上前智祐氏の里帰り展として寄贈された美術品の特別展を開催してきました。また、市史編纂事業として、「京丹後市の民俗」「久美浜代官所関係史料集」を刊行し歴史文化を紹介しました。

本誌「京丹後市の教育」（教育要覧）の発行は今回で10回目となります。京丹後市の教育行政を紹介する資料として、引き続き内容の一層の充実に努めてまいりたいと思いますので、忌憚のないご意見をお寄せいただければ幸いです。

平成26年9月

京丹後市教育委員会教育長 米田 敦弘

目 次

教育行財政

1	教育委員会委員、教育委員会組織体制図	1
2	教育委員会事務局事務分掌表	2
3	教育委員会の開催状況	6
4	教育費予算の概要	10
5	主要な決算の概要	12

子育て支援

1	幼稚園・保育所施設、運営内容	18
2	各幼稚園の教育内容	21
3	放課後児童クラブ登録児童数	25

学校教育

1	児童生徒数及び学級数の推移	26
2	学校施設一覧	29
3	施設整備計画、学校再配置施設整備事業	31
4	学校施設耐震化計画、学校等耐震化事業	32
5	学校通学区、スクールバス運行	33
6	奨学金	35
7	学校再配置	36
8	小中一貫教育	41
9	学校保健	42
10	学校給食	47
11	就学援助	50
12	教育指導	51
13	学校安全	56
14	不登校対策	59
15	研究等指定校	60
16	学校情報化推進	61

社会教育

1	社会教育事業概要	64
---	----------	----

2	京丹後市公民館連絡協議会事業報告	71
3	京丹後市公民館組織図	73
4	各地域公民館事業概要	74
5	社会教育施設事業概要	102
6	社会体育事業概要	105
7	社会体育施設一覽	116
8	図書館	118

文化財

1	文化財保護事業	127
2	文化財保護関係施設	135
3	指定文化財	138

各種委員名簿

1	各種委員名簿	139
---	--------	-----

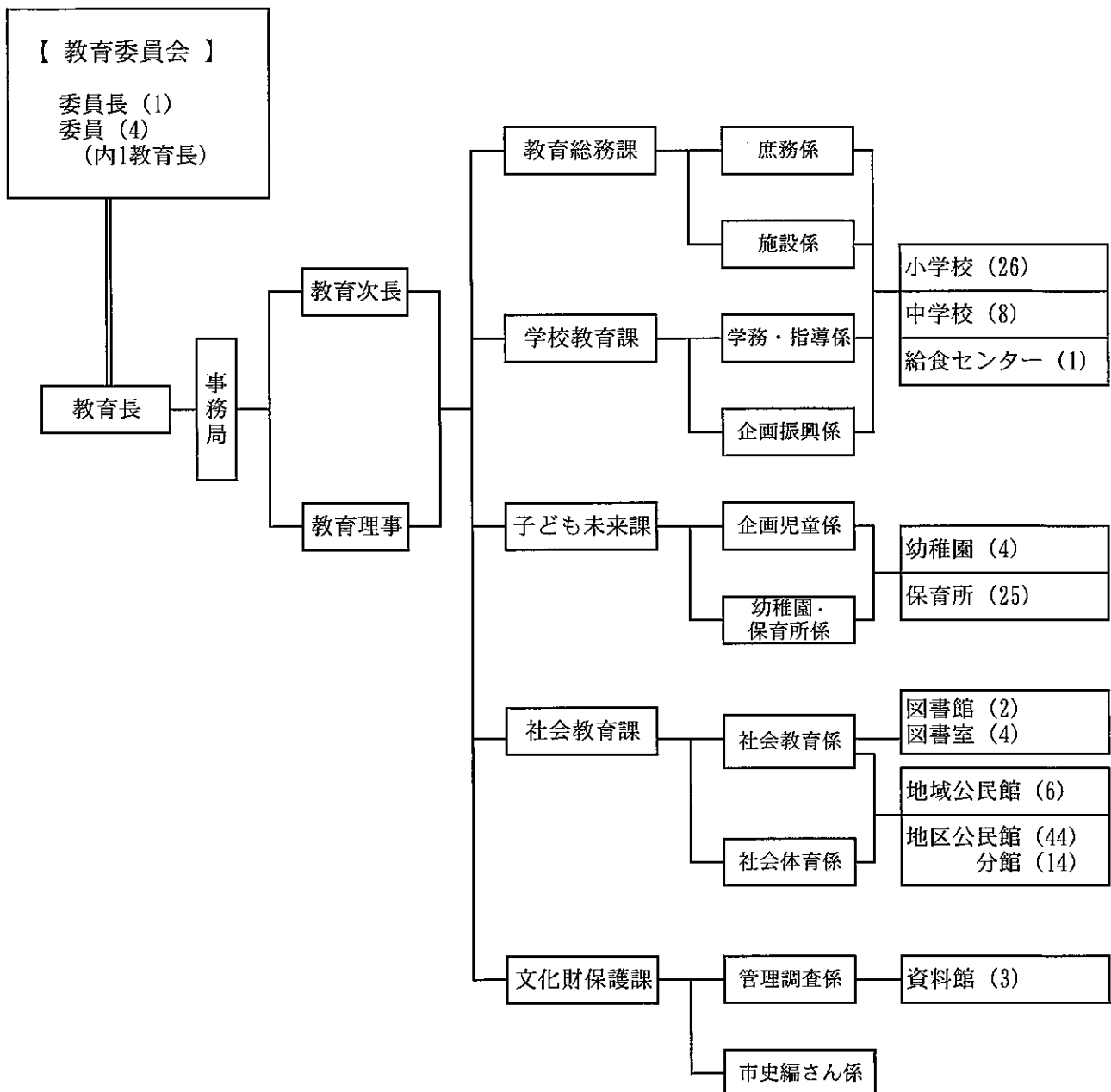
教育行財政

1 教育委員会委員

委員 長	小松 慶三
委員長職務代理者	文珠 清道
委員	森 益美
	野木 三司
教育 長	米田 敦弘

教育委員会組織体制図

平成25年4月1日現在



2 教育委員会事務局事務分掌表

教育総務課

ア 庶務係

- (ア) 教育振興基本計画に関すること。
- (イ) 教育委員会の会議に関すること。
- (ウ) 学校の設置、廃止等に関すること。
- (エ) 規則等の制定及び改廃に関すること。
- (オ) 職員の任免、進退、賞罰、服務及び身分に関すること。
- (カ) 職員の給与及び福利厚生に関すること。
- (キ) 職員の公務災害に関すること。
- (ク) 非常勤職員の任用に関すること。
- (ケ) 京丹後市立学校勤務府費負担教職員安全衛生委員会に関すること。
- (コ) 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価に関すること。
- (サ) 公印の管理に関すること。
- (シ) 文書の收受及び発送に関すること。
- (ス) 教育費の予算編成及び決算に関すること。
- (セ) 奨学金に関すること。
- (ソ) 公用車、スクールバスの運行管理に関すること。
- (タ) 広報に関すること。
- (チ) 叙勲及び表彰に関すること。
- (ツ) 寄附採納に関すること。
- (テ) 教育委員会の庶務に関すること。
- (ト) (ア)から(テ)までに掲げるもののほか、他の課に属さないこと。

イ 施設係

- (ア) 学校施設の基本計画及び実施計画に関すること。
- (イ) 学校施設の維持管理に関すること。
- (ウ) 学校施設の防災に関すること。
- (エ) 学校施設の国庫負担金(補助金)に関すること。
- (オ) 学校施設の施設台帳及び財産台帳に関すること。
- (カ) (ア)から(オ)までに掲げるもののほか、教育施設に関すること。

学校教育課

ア 企画振興係

- (ア) 学校規模の適正化等の調査及び検討に関すること。

- (イ) 学校再配置に関する事。
- (ウ) 学校教育改革構想に関する事。
- (エ) 教科書の採択に関する事。
- (オ) 通学区域に関する事。
- (カ) 学校評議員に関する事。
- (キ) 学級編成に関する事。
- (ク) 児童生徒数の推計に関する事。
- (ケ) 指導主事の服務に関する事。
- (コ) 教育相談の総括に関する事。
- (サ) 教育支援センターに関する事。
- (シ) 学校教育の情報発信に関する事。
- (ス) (ア) から (シ) までに掲げるもののほか、企画振興に関する事。

イ 学務・指導係

- (ア) 就学に関する事。
- (イ) 学齢簿に関する事。
- (ウ) 教科書の無償給与に関する事。
- (エ) 学校保健、学校安全に関する事。
- (オ) 小中一貫教育の実践に関する事。
- (カ) 教育のまちづくりの推進に関する事。
- (キ) 学校給食、食育に関する事。
- (ク) 学校経営、教育活動及び教育課程の指導助言に関する事。
- (ケ) 研究指定校に関する事。
- (コ) 教職員及び講師の任免並びに内申に関する事。
- (サ) 教職員の免許更新及び研修に関する事。
- (シ) 教職員の服務、公務災害及び給与事務に関する事。
- (ス) 学校の管理運営予算及び教育振興予算の執行に関する事。
- (セ) スクールサポーターの任用に関する事。
- (ソ) (ア) から (セ) に掲げるもののほか、学務・指導及び学事に関する事。

子ども未来課

ア 企画児童係

- (ア) 次世代育成支援対策行動計画の策定及び進行管理に関する事。
- (イ) 子ども未来まちづくり審議会に関する事。
- (ウ) 少子化対策、子育て支援の企画及び調整に関する事。
- (エ) 要保護児童対策地域協議会に関する事。

- (オ) 家庭子ども相談室に関する事。
- (カ) 放課後児童健全育成事業に関する事。
- (キ) ファミリー・サポート・センターに関する事。

イ 幼稚園・保育所係

- (ア) 幼稚園及び保育所の設置、廃止等に関する事。
- (イ) 就園及び保育の実施に関する事。
- (ウ) 幼稚園の教育課程及び保育所の保育計画に関する事。
- (エ) 保育費用等の徴収に関する事。
- (オ) 入園・入所児童の健康安全に関する事。
- (カ) 私立保育所及び無認可保育所に関する事。
- (キ) 幼稚園の預かり保育事業に関する事。
- (ク) 保育所の一時預かり事業に関する事。
- (ケ) 子育て短期支援事業に関する事。
- (コ) 子育て支援センターの運営に関する事。
- (サ) 子育てサポートセンターの運営に関する事。

社会教育課

ア 社会教育係

- (ア) 社会教育委員会議に関する事。
- (イ) 社会教育計画の立案に関する事。
- (ウ) 公民館に関する事。
- (エ) 図書館に関する事。
- (オ) 社会教育施設の整備及び維持管理に関する事。
- (カ) 社会教育事業に関する事。
- (キ) 社会教育関係団体に関する事。
- (ク) (ア)から(キ)までに掲げるもののほか、社会教育に関する事。

イ 社会体育係

- (ア) スポーツ推進審議会に関する事。
- (イ) 文化、スポーツ及びレクリエーションの振興に関する事。
- (ウ) 体育施設の整備及び維持管理に関する事。
- (エ) 社会体育関係団体に関する事。
- (オ) (ア)から(エ)までに掲げるもののほか、社会体育に関する事。

文化財保護課

ア 管理調査係

- (ア) 文化財保護審議会に関する事。

- (イ) 文化財保護団体に関すること。
- (ウ) 資料館、文化館等文化財関係施設に関すること。
- (エ) 文化財の普及啓発に関すること。
- (オ) 文化財補助金に関すること。
- (カ) 埋蔵文化財の発掘調査に関すること。
- (キ) 収蔵資料の管理に関すること。
- (ク) 文化財情報提供及び指導助言に関すること。
- (ケ) (ア)から(ク)までに掲げるもののほか、文化財の管理調査に関すること。

イ 市史編さん係

- (ア) 市史編さんに関すること。
- (イ) 文化財の調査及び研究、収集並びに保存に関すること。

3 教育委員会の開催状況(平成25年4月～平成26年3月)

開催日	議案番号	議 案 件 名
25. 4. 3	36	京丹後市たちばな会館条例施行規則の一部改正について
	37	第4回平井嘉一郎文庫記念事業「作文コンクール」の開催に係る後援について
	38	第1回仁王サミット丹後建国・仲禅寺創建1300年祭の開催に係る後援について
	報告6	京丹後市立学校医、学校歯科医、学校薬剤師の委嘱について
	報告7	京丹後市立学校評議員の委嘱について
	報告8	京丹後市スクールガード・リーダーの委嘱について
	報告9	京丹後市立幼稚園・保育所内科医、歯科医の委嘱について
	報告10	京丹後市地区公民館職員の退職及び任命について
25. 5. 8	報告11	京丹後市スポーツ推進委員の委嘱について
	39	京丹後市社会教育委員の解嘱及び委嘱について
	40	京丹後市スポーツ推進審議会委員の解嘱及び委嘱について
	41	京丹後市図書館協議会委員の解任及び任命について
	42	京丹後市立学校条例の一部改正について
	43	京丹後市立学校通学区域規則の一部改正について
	44	京丹後市学校教育連携専門部会設置規程の一部改正について
	45	京丹後市立学校記念誌発行補助金交付要綱の制定について
	46	第1回たんたん能「おもしろ能楽講座」の開催に係る共催について
	47	アサギマダラ観察会の開催に係る後援について
25. 5. 27	報告12	京丹後市地区公民館職員の退職及び任命について
	報告13	京丹後市立幼稚園学校薬剤師の委嘱について
25. 5. 27	48	京丹後市社会体育施設条例の一部改正について
	49	京丹後市社会体育施設条例施行規則の一部改正について
	50	欠番
25. 6. 5	51	京丹後市スポーツ推進審議会委員の委嘱について
	52	京丹後市教育振興計画策定委員会設置要綱の制定について
	53	読み聞かせ活動ボランティア交流研修会の開催に係る後援について
	54	くじらの広場（おはなし会）の開催に係る後援について
	報告14	京丹後市スポーツ推進委員の退職について
	報告15	京丹後市就学指導委員会委員の委嘱について
	報告16	京丹後市スポーツのまちづくり推進本部の設置について

25. 6. 17	55	教育委員会事務局職員の処分について
25. 7. 8	56	平成26年度使用京丹後市立小学校教科用図書の採択について
	57	平成26年度使用京丹後市立中学校教科用図書の採択について
	58	京丹後市高等学校生徒通学費補助金交付要綱の廃止について
	59	佐濃地区若者交流事業の開催に係る後援について
	60	平成25年度社会人硬式野球交流試合の開催に係る後援について
	61	親子で楽しむ読み聞かせコンサートフェスティバルの開催に係る後援について
	62	企画展「夏休みはこれできまり！自由研究&工作ヒント展」の開催に係る後援について
	63	琴引浜自然教室～解説せよ！恐竜時代からのメッセージ～の開催に係る後援について
	報告17	京丹後市スポーツ推進委員の委嘱について
報告18	京丹後市地区公民館職員の退職及び任命について	
25. 8. 6	64	橘至誠館開設45周年記念大会の開催に係る共催について
	65	丹後国建国1300年事業シンポジウム「旦波国の氏族と伝承」の開催に係る後援について
	66	京都府中学校教育研究会道德教育研究大会の開催に係る後援について
	67	KITわくわくキャンパスフェスタ in 京丹後の開催に係る共催について
	報告19	財団法人京都府丹後文化事業団の経営状況について
25. 8. 21	68	京丹後市立学校通学区域規則の一部改正について
	69	京丹後市立網野学校給食センター条例施行規則の一部改正について
	70	京丹後市立学校条例の一部改正について
	71	京丹後市立学校通学区域規則の一部改正について
	72	京丹後市立網野学校給食センター条例施行規則の一部改正について
	73	第35回両丹手話劇コンクール・文化のつどいの開催に係る後援について
25. 9. 4	74	京丹後青少年未来議会の開催に係る後援について
	75	京丹後市民によるミュージカル「サイラス・マーナー」ーラヴィロー村の物語ーの開催に係る後援について
	76	平成25年度外国人住民サポーター研修「日本語を母語としない保護者への支援～外国につながる子どもを育てる～」の開催に係る後援について
25. 10. 8	77	府費負担教職員の処分内申について
	78	専決処分について（京丹後市教育委員会職員補職名規則の一部改正について）
	79	ワクワクドキドキおもしろ科学体験の開催に係る共催について
	80	第28回京都女性の健康フェスティバルの開催に係る後援について
	81	丹後建国1300年紀記念講演会の開催に係る後援について
	報告23	京丹後市教育振興計画策定委員会委員の委嘱について

25. 11. 6	82	平成24年度教育委員会活動の点検及び評価報告書について
	83	京丹後市公民館再編計画（案）について
	84	京丹後市公民館条例の一部改正について
	85	京丹後市社会教育委員条例の一部改正について
	86	京丹後市社会教育委員会議運営規則の一部改正について
	87	京丹後市就学困難な幼児、児童及び生徒の援助に関する規則の一部改正について
	88	京丹後市立学校記念誌発行補助金交付要綱の一部改正について
	89	京丹後市立保育所条例の一部改正について
	90	丹後建国1300年記念事業音楽で語る丹後の歴史～NPO法人音楽のまちづくり設立7周年記念・平成25年度京都府市町村・地域自治功労者表彰受賞記念コンサート～の開催に係る後援について
	91	bjリーグ2013-2014シーズン京都ハンナリーズ宮津ホームゲームの開催に係る後援について
25. 12. 5	92	京丹後市学校再配置基本計画について
	93	京丹後市立学校ハラスメント防止要綱の一部改正について
	94	専決処分について（人権講演会の開催に係る共催について）
	95	鈴木康友氏講演会・学童野球教室の開催に係る後援について
26. 1. 6	1	京丹後市地域公民館長の公募について
	2	京丹後市資料館長の公募について
	3	京丹後市指定文化財の諮問について
	4	海の京都 全国語り部フェスティバルの開催に係る後援について
	5	専決処分の承認について（行政財産の用途廃止について）
	報告1号	土曜日を活用した教育活動について
26. 2. 5	6	平成26年度「指導の重点」について
	7	平成26年度全国学力・学習状況調査の実施について
	8	京丹後市外国語指導助手の服務等に関する規則の一部改正について
	9	京丹後市社会体育施設条例の一部改正について
	10	京丹後市社会体育施設条例施行規則の一部改正について
	報告2号	京丹後市地区公民館職員の退任及び任命について
	報告3号	京丹後市教育振興計画策定委員会委員の退任及び委嘱について
	報告4号	行政財産の用途廃止について
26. 2. 25	11	平成26年度京丹後市立学校教職員の管理職人事異動内申について
	12	平成26年度教育委員会関係予算について
	報告5号	京丹後市立学校医の解嘱及び委嘱について
26. 3. 7	13	平成26年度京丹後市立学校教職員の一般職人事異動内申について

26. 3. 7	14	京丹後市社会教育委員の委嘱について
	15	京丹後市社会教育指導員の委嘱について
	16	京丹後市地域公民館長の任命について
	17	京丹後市立資料館長の委嘱について
	18	京丹後市文化財保護審議会委員の委嘱について
	19	京丹後市教育委員会公印規程の一部改正について
	20	京丹後市子育て支援センター事業実施要綱の一部改正について
	21	欠番
	22	京丹後市立小中学校修学旅行引率補助金交付要綱の制定について
	23	欠番
	24	京丹後市自治公民館活動交付金交付要綱の制定について
	25	京丹後市立学校寄宿舎規則の廃止について
	26	京丹後市立保育所休日保育事業実施要綱の廃止について
	27	国際宇宙ステーションとのスクールコンタクト事業（無線交信）の開催に係る後援について
26. 3. 19	28	京丹後市教育委員会事務局職員の人事異動について
	29	京丹後市指導主事の任命等に関する規則の制定について
	30	京丹後市指導主事等服務規程の一部改正について
	31	京丹後市指導主事の解任について
	32	京丹後市指導主事の任命について
	33	京丹後市スポーツ推進計画（案）について
	34	議決事項の取り消しについて（平成26年3月7日議決議案第21号）
	35	京丹後市一時預かり事業実施要綱の一部改正について
	36	京丹後市指定文化財等補助金交付要綱の一部改正について
	37	京丹後市いじめ問題対策連絡会議設置要綱の制定について
	38	京丹後市教育委員会車両整備管理規程の制定について
	39	大人と子どもの登校日（仮称）の開催に係る後援について
	40	アントキノキモチ～絵本展～の開催に係る後援について

教育委員会制度について

教育委員会は、都道府県及び市町村等におかれる合議制の執行機関です。創造的で人間性豊かな人材を育成するため、生涯学習の推進をはじめ、教育、文化、スポーツ振興など幅広い分野にわたる教育行政を一体的に推進していく上で、教育委員会制度は重要な役割を担っています。

（教育委員会制度の根拠法律：「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」）

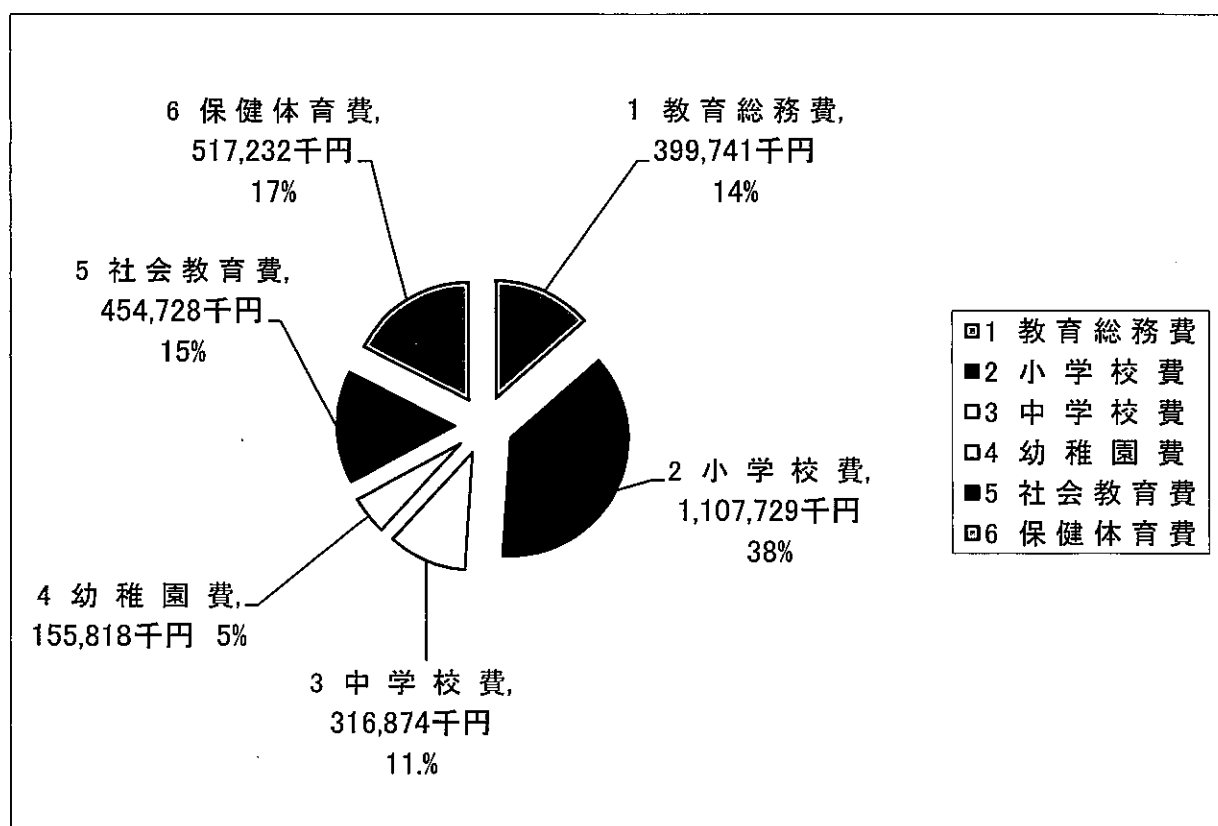
教育委員会制度の意義としては、①地方自治の尊重、②教育行政の中立性と安定性の確保、③指導行政の重視、④教育行政と一般行政の調和、⑤国・都道府県・市町村の連携、⑥生涯学習など教育行政の一体的な推進、の6つがあります。

4 教育費予算の概要（当初予算）

（単位：千円）

区 分	平成25年度	平成24年度	比 較
一般会計総額	31,400,000	30,630,000	770,000
教育費	2,952,122	3,143,667	△ 191,545
（教育費の占める割合）	9.40%	10.3%	—
1 教育総務費	399,741	344,942	54,799
2 小学校費	1,107,729	1,095,261	12,468
3 中学校費	316,874	687,859	△ 370,985
4 幼稚園費	155,818	119,882	35,936
5 社会教育費	454,728	420,565	34,163
6 保健体育費	517,232	475,158	42,074

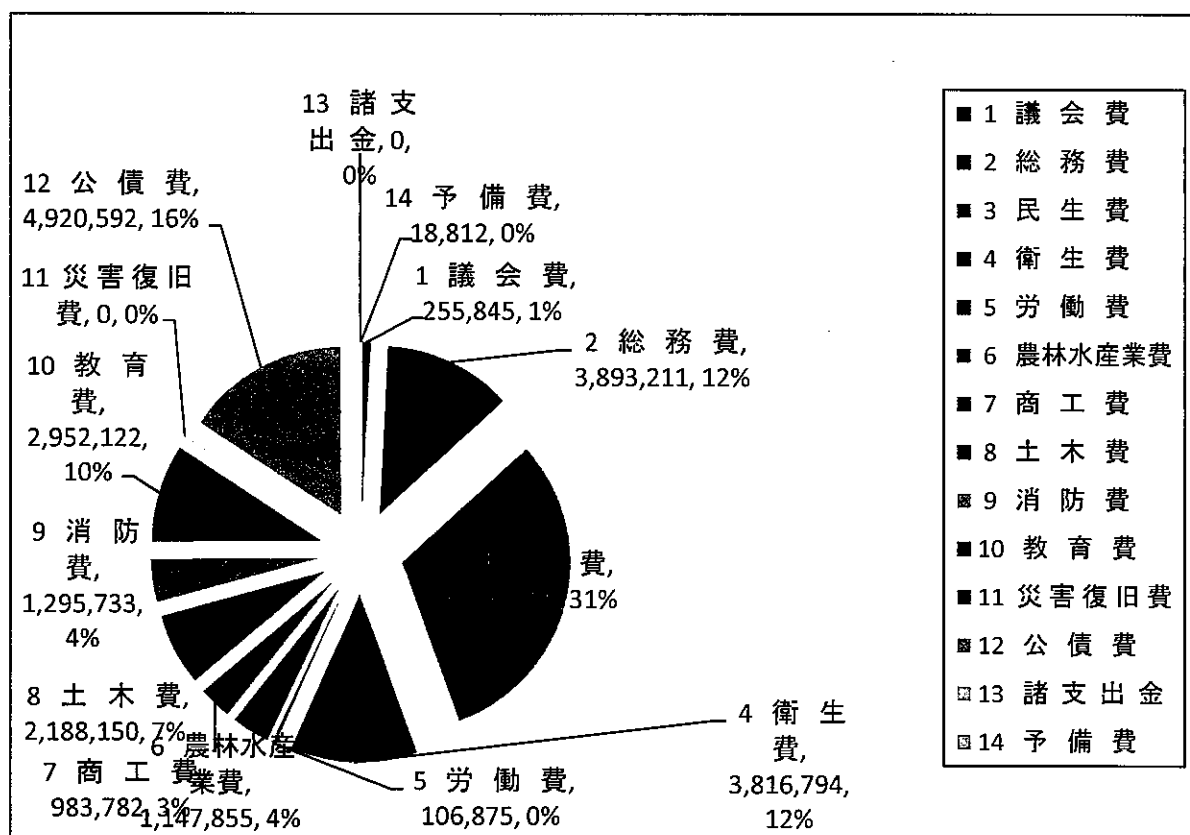
民 生 費	平成25年度	平成24年度	比 較
1 児童福祉費	3,929,074	3,254,453	674,621
(1) 児童福祉総務費	198,470	211,422	△ 12,952
(3) 保育所費	2,606,019	1,826,198	779,821



一般会計歳出予算の目的別内訳（当初予算）

（単位：千円）

区 分	平成25年度	平成24年度	比 較
1 議 会 費	255,845	269,068	△ 13,223
2 総 務 費	3,893,211	3,664,062	229,149
3 民 生 費	9,820,229	8,905,701	914,528
4 衛 生 費	3,816,794	3,611,912	204,882
5 労 働 費	106,875	152,788	△ 45,913
6 農林水産業費	1,147,855	1,137,654	10,201
7 商 工 費	983,782	995,989	△ 12,207
8 土 木 費	2,188,150	2,081,219	106,931
9 消 防 費	1,295,733	1,175,239	120,494
10 教 育 費	2,952,122	3,143,667	△ 191,545
11 災 害 復 旧 費	0	26,368	△ 26,368
12 公 債 費	4,920,592	5,445,906	△ 525,314
13 諸 支 出 金	0	0	0
14 予 備 費	18,812	20,427	△ 1,615
合 計	31,400,000	30,630,000	770,000



5 主要な決算の概要

小学校施設耐震化事業

小学校スクールバス運行管理事業

学校再配置推進事業

小中一貫教育推進事業

放課後児童健全育成事業

久美浜統合保育所整備事業

学校支援地域本部事業

保健体育総務一般経費

文化財保護啓発事業

市史編さん事業

予算科目	10教育費	02小学校費	01学校管理費	03小学校施設整備事業	決算書
細事業名	02 小学校施設耐震化事業				決算書
総合計画	基本方針	IV 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実	(参考) 当初予算額
決算	額	① 最終予算額	② 不用額	②-① 執行率	
170,629千円	170,731千円	102千円	99.9%		184,180千円
目的	耐震性能が不足している小学校施設について、計画的な耐震補強工事を行い、大規模地震発生時における児童の安全を確保する。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>京丹後市立学校施設耐震化計画に基づき、小学校施設の耐震補強及び老朽化部分の改修工事を行うとともに、工事に付随する各種業務委託等を実施した。</p> <p>また、平成26年度において実施予定の耐震補強等工事に係る設計業務委託を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○役務費 <ul style="list-style-type: none"> ・仮設トイレし汲み取り手数料 2千円 ○委託料 <ul style="list-style-type: none"> ・丹波小学校体育館耐震補強等工事監理業務委託料 26,072千円 ・黒部小学校体育館耐震補強等工事監理業務委託料 3,098千円 ・平成26年度実施予定各小学校耐震補強等工事設計委託料 2,100千円 (峰山小学校、古原小学校、丹波小学校、橘小学校、間人小学校) 16,464千円 ・佐濃小学校旧校舎解体撤去等工事設計委託料 4,410千円 ○使用料及び賃借料 <ul style="list-style-type: none"> ・佐濃小学校仮設校舎借上料 10,564千円 ・丹波小学校仮設トイレ借上料 10,521千円 ・丹波小学校仮設トイレ借上料 43千円 ○工事請負費 <ul style="list-style-type: none"> ・丹波小学校体育館耐震補強等工事 133,991千円 ・黒部小学校体育館耐震補強等工事 90,523千円 ・黒部小学校体育館耐震補強等工事 43,468千円 				
主な財源	国補 学校施設環境改善交付金				54,003千円
評価・課題等	耐震補強工事を実施することにより、児童にとって安全・安心な学習環境を整備することができた。				
事業所 管 課	教育委員会事務局／教育総務課				

予算科目	10教育費	02小学校費	01学校管理費	05小学校通学対策事業	決算書
細事業名	01 小学校スクールバス運行管理事業				決算書 P.314
総合計画	基本方針	IV 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実	(参考) 当初予算額
決算	額	① 最終予算額	② 不用額	②-① 執行率	
56,093千円	56,165千円	72千円	99.8%		59,562千円
目的	小学校に通学する遠距離及び特に必要と認められた児童の安全な通学手段を確保する。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>遠距離通学及び通学路の状況や冬期積雪時等、特に必要と認められた児童の通学のためにスクールバスを運行した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○運行委託料 (5台分) 9,803千円 <ul style="list-style-type: none"> ・丹波(橋木地区・冬期)、網野南、間人(砂方地区・冬期)、宇川、佐濃小学校(各校1台) ○運行管理委託料 (11台分) 42,686千円 <ul style="list-style-type: none"> ・大宮南小学校(3台)、かぶと山小学校(4台) ・網野北、島津、橘、間人(竹野地区)小学校(各校1台) ○運行委託車両の維持管理に係る経費 <ul style="list-style-type: none"> ・燃料費 3,596千円 ・修繕、車検費用等 619千円 ・バス停用地借上料 2,977千円 ・佐濃小学校前(15,66㎡) 8千円 <p>※運行委託とは、バスの運転のみを業者委託するもの。 ※運行管理委託とは、バスの運転及び車両の維持管理を業者委託するもの。</p>				
主な財源	諸収入 市営バス運行収入				381千円
	諸収入 市営バス回数券販売収入				31千円
評価・課題等	○スクールバスの運行により、小学校に通学する児童の安全な通学手段を確保することができた。 ○スクールバスの老朽化が進み、維持管理経費も増大していることから、安全に運行するために、計画的な車両更新が必要である。				
事業所 管 課	教育委員会事務局／教育総務課				

予算科目	10教育費	01教育総務費	02事務局費	09学校再配置事業	決算書	P.300
細事業名	02 学校再配置推進事業					
総合計画	基本方針	IV 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実		
決算	額	① 最終予算額	② 不用額	②-① 執行率		
15,004千円	15,319千円	315千円	97.9%			
目的	京丹後市学校再配置基本計画に基づき「学校づくり準備協議会」を設置し、学校再配置による新しい学校づくりに向けた取組を推進する。					
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>学校再配置事業を円滑に推進するため、学校づくり準備協議会を設置し、新しい学校の開校に向けた取組を進めるとともに、再配置後の枠組に際した児童生徒の交流学習などを行って来た。また、開・閉校の実施、閉校後の施設の活用を検討するとともに、閉校に伴う地域（旧校区）での取組を支援した。</p> <p>平成25年度開校 大宮南小、かぶと山小、久美浜中 平成25年度閉校 網野南小、郷小、薄谷小、鳥取小、黒部小、野間小 川上小、海部小、佐濃小、間人中、宇川中</p> <p>○協議会会場使用料 1千円 ○式典関連経費 126千円 費用弁償（開校式：校歌校章作成者） 951千円 消耗品費（式典用装飾花、看板等） 25千円 役員費（白布等クリーニング手数料） ○開校準備経費 209千円 報償費（校章・校歌作成記念品） 594千円 消耗品費（掲出用校旗、ゴム印等）、修繕料（校名板） 1,169千円 手数料（ピアノ運搬、耐火金庫運搬） 2,970千円 委託料（校章等更新業務委託料等） 294千円 工事請負費（間人中石碑移転） 2,174千円 備品購入費（公印、式典用校旗、ステージ文字幕等） ○交流学習経費 1,300千円 スクールバス運転委託料、自動車借上料等（交流学習等） 3,269千円 ○閲校記念誌補助金（大宮第二小、大宮第三小 田村小、神野小、湊小、川上小、佐濃小） 1,922千円 ○学校再配置事務臨時職員（1人）の配置 7,400千円 府補 未来づくり交付金（学校再配置推進事業）</p>					
主な財源	府補 未来づくり交付金（学校再配置推進事業）					
評価・課題等	<p>○再配置後の校区の関係者で構成する「学校づくり準備協議会」を設置し、新たな学校づくりに向けて取り組み、計画通りの再配置を実現した。 ○実施方針に示す再配置年月を目標に、計画的に推進する必要がある。</p>					
事業所管課	教育委員会事務局/学校教育課					

予算科目	10教育費	01教育総務費	02事務局費	13小中一貫教育推進事業	決算書	P.302
細事業名	01 小中一貫教育推進事業					
総合計画	基本方針	IV 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実		
決算	額	① 最終予算額	② 不用額	②-① 執行率		
1,321千円	1,443千円	122千円	91.5%			
目的	「京丹後市の学校教育改革構想」に基づき「小中一貫教育推進基本計画」を作成するとともに、導入研究校による教育活動の実践、検証、評価を行う。					
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>平成24年11月に策定した「京丹後市の学校教育改革構想」に基づき、保幼小中の円滑な接続と系統的で一貫性のある教育活動を実施するため、小中一貫教育推進協議会及び学校教育連携専門部会による調査研究を行い、「京丹後市小中一貫教育実施の手引き」を作成した。また、平成28年度の市内全域の小中一貫教育導入に向け、小中一貫教育導入研究校と小中一貫教育導入準備校を指定し、教育活動の実践、検証、評価を行った。</p> <p>○小中一貫教育研究推進協議会（協議会委員謝金、費用弁償ほか） 195千円 ・協議会委員 14人（大学教授、学識経験者、PTA、学校教職員） ・協議会の開催 3回 ・調査研究事業 小中一貫教育実施に向けての調査研究、検討協議 研究調査：奈良市小中一貫教育研究発表会 46千円</p> <p>○学校教育連携専門部会（研修旅費、消耗品費ほか） ・専門部会 学校運営部会 6人、カリキュラム作成部会 20人 ・開催回数 学校運営部会 4回、カリキュラム作成部会 30回 社会（7回）、算数・数学（7回）、理科（8回）、外国語活動・外国語（8回） ○研修会・フォーラムの開催（講演会講師謝金、費用弁償ほか） 216千円 ・小中一貫教育研修会（参加者：418人） 期日：平成25年8月7日（水） 場所：京都府丹後文化会館 ・教育フォーラム（参加者：260人） 期日：平成26年1月18日（土） 場所：アグリセンター大宮</p> <p>○小中一貫教育モデル校（消耗品費、スクールバス運転委託料ほか） 864千円 ・導入研究校 2校（峰山中学校区、網野中学校区） ・導入準備校 1校（大宮中学校区） ・教育実践事業 モデル校での連携教育の実践、諸課題の収集</p>					
主な財源	○研修会・フォーラムの開催（講演会講師謝金、費用弁償ほか） ・小中一貫教育研修会（参加者：418人） 期日：平成25年8月7日（水） 場所：京都府丹後文化会館 ・教育フォーラム（参加者：260人） 期日：平成26年1月18日（土） 場所：アグリセンター大宮					
評価・課題等	<p>○小中一貫教育モデル校の指定による先行的な実践的研究と検証を積み重ねるとともに、「京丹後市小中一貫教育実施の手引き」を作成するなど、平成26年度から小中一貫教育をモデル校で導入する基盤が整った。 ○小中一貫教育推進基本計画に基づき、平成28年度の市域全域での小中一貫教育の導入を目指す。</p>					
事業所管課	教育委員会事務局/学校教育課					

予算科目	03民生費	02児童福祉費	01児童福祉業務費	02放課後児童健全育成事業	決算書	P.148
細事業名	01 放課後児童健全育成事業					
総合計画	基本方針Ⅳ 生涯学習都市		計画項目	① 子育ての支援		
決算額	① 最終予算額	② 不用額	②-① 執行率	(参考)当初予算額		
111,858千円	112,083千円	225千円	99.7%	117,436千円		
目的	保護者の就労等により、放課後及び長期休業期の昼間に家庭保育を受けることのできない児童に対し、安全で充実した生活の場を与えることにより、その健全な育成を図る。					
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>保護者の就労等により、放課後及び長期休業期の昼間に家庭保育を受けることのできない小学校1年生から4年生の児童を対象に、安心して生活できる場を提供することで、子どもたちの健やかな成長に努めた。</p> <p>○開設状況 年間開設日数：286日 開設時間：授業終了後～午後6時30分（長期休業期及び土曜日は午前7時30分～） 年間平均児童数：352人（前年度比15人増） 〔 峰山52人・峰山長岡25人・峰山吉原18人・大宮58人・大宮周知35人 網野13人・網野南24人・網野北30人・丹後14人・弥栄39人・久美浜44人 〕</p> <p>○需用費（消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕料） 3,638千円 ○委託料（消防設備等保守点検、児童送迎車運転） 8,516千円 ○放課後児童健全育成事業委託料 98,253千円 ○工事請負費（□大野放課後児童クラブ開設準備・トイレ改修工事） 210千円 ○その他の経費 1,241千円 役務費、公課費ほか</p>					
主な財源	放課後児童健全育成事業利用料		23,511千円			
	使用料	公有財産使用料	7,363千円			
	国補	のひのび育つことも応援事業費補助金（2/3）	19,302千円			
	府補	のひのび育つことも応援事業費補助金（2/3）	1,793千円			
評価・課題等	○児童に安心して生活できる場を継続的に提供することで、子どもたちの健やかな成長に努めることができた。同時に、保護者に対しては、仕事と子育ての両立支援を図ることができた。 ○共働きや一人親家庭等の増加に伴い、放課後児童クラブへの利用希望は年々増加していることや、施設の老朽化等から受け入れ施設の確保が課題である。					
事業所管課	教育委員会事務局/子ども未来課					

予算科目	03民生費	02児童福祉費	03保育所費	10久美浜統合保育所整備事業	決算書	P.158
細事業名	01 久美浜統合保育所整備事業					
総合計画	基本方針Ⅳ 生涯学習都市		計画項目	① 子育ての支援		
決算額	① 最終予算額	② 不用額	②-① 執行率	(参考)当初予算額		
262,771千円	801,101千円	538,330千円	32.8%	736,486千円		
目的	市保育所再編等推進計画に基づき、湊、田村、神野の3保育所統合とあわせ、幼稚園、子育て支援センターを一体的に整備する。					
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>平成24年度から引き続き久美浜統合保育所・幼稚園建設のため、造成工事を行うとともに、新築工事に着手した。 仮設により運営している保育所については、新施設開所までの間、仮設保育所にて児童を保育するため、園舎のリース料を支払った。</p> <p><支払内訳> ○ 役務費 325 千円 ・ 建築確認申請手数料 ○ 委託料 309 千円 ・ 分筆登記委託料 ○ 使用料及び借賃 2,885 千円 ・ 仮設保育所借上料 ○ 工事請負費 ・ 久美浜統合保育所用地造成工事 41,722 千円 ・ 建築主体工事（前払金） 150,000 千円 ・ 電気設備工事（前払金） 34,770 千円 ・ 機械設備工事（前払金） 32,760 千円</p>					
主な財源	府補		林業・木材産業等振興施設整備交付金		35,434千円	
	市債	児童福祉施設整備事業債（施設整備事業債（一般財源化分））	47,900千円			
	市債	児童福祉施設整備事業債（合併特例債）	16,000千円			
	市債	児童福祉施設整備事業債（過疎対策債）	159,200千円			
	市債	過疎地域自立促進特別事業債（過疎対策債）	2,800千円			
評価・課題等	新築工事に向けた造成工事を実施するとともに、新施設建設に着手することができた。					
事業所管課	教育委員会事務局/子ども未来課					

参考	繰越明許費を除いた最終予算額	262,772千円
	実質的な予算執行率	99.9%

■平成26年度への繰越事業

- ・各種手数料 ※平成26年11月完成予定 221 千円
- ・監理委託料 ※平成26年11月完成予定 11,006 千円
- ・新築工事費 ※平成26年11月完成予定 526,448 千円
- ・水道加入分相金 ※平成26年11月完成予定 654 千円

府補	林業・木材産業等振興施設整備交付金	35,434千円
市債	児童福祉施設整備事業債（施設整備事業債（一般財源化分））	47,900千円
市債	児童福祉施設整備事業債（合併特例債）	16,000千円
市債	児童福祉施設整備事業債（過疎対策債）	159,200千円
市債	過疎地域自立促進特別事業債（過疎対策債）	2,800千円

予算科目	10教育費	01教育総務費	02事務局費	14教育のまちづくり推進事業	決算書
細事業名	01 学校支援地域本部事業				
総合計画	基本方針Ⅳ 生涯学習都市		計画項目	② 学校教育の充実	
決算	額	① 最終予算額	② 不用額	②-① 執行率	(参考)当初予算額
	5,133千円	5,137千円	4千円	99.9%	5,091千円
目的	<p>「教育と学びのまち 京丹後」の実現に向け、学校・家庭及び地域の教育力の向上と活性化を図る。 在育環境の充実と定着を図り、学校を核とした地域の教育力の向上と活性化を図る。</p>				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>地域全体で学校教育を支援するため、さまざまな特技や技能をもった地域の人材を学校支援ボランティアとして登録していただき、全ての幼稚園、小・中学校で、学習支援やクラブ活動支援、学校の環境整備などの活動を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○実施期間 平成25年4月1日～平成26年3月31日 ○実施地域 市内全ての小学校(26校)・中学校(8校)・幼稚園(4園) ○地域コーディネーターの配置 6人(各地域公民館) ○ボランティア登録者数 427人(平成26年3月31日現在) ○広報誌の発行(2回) ボランティア募集・活動報告 ○ボランティア活動 <p><活動内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習支援(教科指導補助、総合的な学習の時間の講師、部活動指導支援) ・環境支援(学校環境整備、学校図書室整理、安全確保、学校行事等の補助等) <p><活動実績></p> <ul style="list-style-type: none"> ・峰山中学校区 453日/2,307人 ・大宮中学校区 395日/749人 ・網野・橋中学校区 599日/2,581人 ・間人・宇川中学校区 390日/2,967人 ・弥栄中学校区 299日/463人 ・久美浜中学校区 365日/1,081人 <p>○謝金 4,357千円 ○旅費 349千円 ○消耗品・印刷製本費 424千円 ○使用料(有料道路通行料) 3千円</p> <p>府補 地域で支える学校教育推進事業補助金(2/3) 3,394千円</p>				
主な財源	3,394千円				
評価・課題等	<p>○学校支援ボランティアとしてさまざまな学校支援活動を行うことで、地域で学校教育を支援する連携体制の構築を図ることができた。 ○地域住民の経験や特技を活かす場として、学校の教育活動等に参加することで、地域の教育力の充実・向上と住民の意欲・能力の活用を図ることができている。 ○学校での活動内容が多様化していることから、ボランティア登録者を増やしていく必要がある。</p>				
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課				

予算科目	10教育費	06保健体育費	01保健体育総務費	50保健体育総務一般経費	決算書						
細事業名	01 保健体育総務一般経費										
総合計画	基本方針Ⅳ 生涯学習都市		計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実							
決算	額	① 最終予算額	② 不用額	②-① 執行率	(参考)当初予算額						
	2,088千円	2,371千円	283千円	88.0%	2,355千円						
目的	<p>社会体育に関する事務経費のほか、スポーツ推進審議会を設置・運営することによって、市民の意見を反映したスポーツの推進を図る。</p>										
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>平成20年3月に策定した「スポーツ振興計画」を、平成23年に改正された「スポーツ基本法」に基づき実施した市民アンケート結果を参考に、「スポーツ推進計画」として中間見直しを行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○報酬 128千円 ・スポーツ推進審議会委員報酬(委員12人、審議会4回開催) ・第1回京丹後市スポーツ推進審議会 <p>内容 ①京丹後市スポーツのまちづくり推進本部の設置について ②京丹後市スポーツ推進計画見直しに係るアンケート調査の分析について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第2回京丹後市スポーツ推進審議会 <p>内容 ①京丹後市スポーツ推進計画の目標・課題・方向性について ②京丹後市スポーツ推進計画骨子(案)について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第3回京丹後市スポーツ推進審議会 <p>内容 ①京丹後市スポーツ推進計画(案)について ②京丹後市スポーツ推進審議会 <p>内容 ①京丹後市スポーツ推進計画(案)について ②京丹後市スポーツ推進審議会 <p>○費用弁償・普通旅費 32千円 ○消耗品費 78千円 ○京丹後市スポーツ推進計画中間評価・計画見直し業務委託料 1,848千円 ○有料道路通行料 2千円</p> <p>■平成26年度への繰越事業 237千円 ※平成26年4月完成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ振興計画印刷製本事業 </p></p>										
主な財源	<table border="1"> <tr> <td>参考</td> <td>繰越明許費を除いた最終予算額</td> <td>2,134千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実質的な予算執行率</td> <td>97.8%</td> </tr> </table>					参考	繰越明許費を除いた最終予算額	2,134千円		実質的な予算執行率	97.8%
参考	繰越明許費を除いた最終予算額	2,134千円									
	実質的な予算執行率	97.8%									
評価・課題等	<p>○スポーツ基本法に基づいて設置したスポーツ推進審議会を開催し、スポーツの推進に関する重要事項について市民の意見を反映した助言を得ることができた。 ○市スポーツ振興計画を評価・見直しを行った。広く市民がライフステージに際してスポーツに参画できるよう、中長期的な展望に立った「市スポーツ推進計画」の中間見直しを行った。 ○市スポーツ推進計画に基づき、スポーツ環境の整備に向けた取り組みを進める必要がある。</p>										
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課										

予算科目	10教育費	05社会教育費	06文化財保護費	04市史編さん事業						
細事業名	01 市史編さん事業			決算書 P.354						
総合計画	基本方針	IV 生涯学習都市	計画項目	⑤ 歴史文化遺産の保全と活用						
決算	額	① 最終予算額	② 不用額	②-① 執行率						
	8,519千円	9,345千円	826千円	91.1%						
目的	京丹後市史を刊行し、京丹後市の歴史や民俗、自然環境の特徴について市民の理解を深める。									
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>平成25年度は資料編『京丹後市の民俗』、資料編『久美浜代官所関係史料集』の2冊を刊行した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○編さん委員報酬（調査報酬延べ45人） 636千円 ○市史編さん専門委員報酬（編さん補助業務1人、週4日勤務） 1,836千円 ○日額9,000円×1人×204日=1,836千円 ○共催費（専門委員社会保険料等） 286千円 ○各専門部の調査（8専門部、部員20人） ○調査員謝金 ○原稿作成謝金 ○費用弁償（調査員旅費） 550千円 ○京丹後市史資料編印刷費 40千円 ○資料編『久美浜代官所関係史料集』印刷 各600部作成 376千円 ○資料編『京丹後市の民俗』印刷 1,707千円 ○資料編『久美浜代官所関係史料集』印刷 300部 1,159千円 ○『小林善九郎関係文書調査報告書』印刷 205千円 ○写真撮影委託料（京丹後市の古地図撮影） 1,087千円 ○使用料及び賃借料（調査員宿泊費） 190千円 ○その他事務経費（職員旅費、消耗品等） 447千円 									
主な財源	<p>■平成26年度への繰越事業</p> <p>京丹後市内社寺建築調査委託業務 700千円 ※平成26年7月完成</p> <table border="1"> <tr> <td>参考</td> <td>繰越明許費を除いた最終予算額</td> <td>8,645千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実質的な予算執行率</td> <td>98.5%</td> </tr> </table>				参考	繰越明許費を除いた最終予算額	8,645千円		実質的な予算執行率	98.5%
参考	繰越明許費を除いた最終予算額	8,645千円								
	実質的な予算執行率	98.5%								
評価	<p>○2冊の市史資料編の刊行により、京丹後市の歴史や文化に対する一般市民の関心を高めることができた。</p> <p>○市史編さん事業により取り組んだ調査成果について、さらに活用することが求められる。</p>									
事業所管課	教育委員会事務局/文化財保護課									

予算科目	10教育費	05社会教育費	06文化財保護費	02文化財保護啓発事業
細事業名	01 文化財保護啓発事業			決算書 P.352
総合計画	基本方針	IV 生涯学習都市	計画項目	⑤ 歴史文化遺産の保全と活用
決算	額	① 最終予算額	② 不用額	②-① 執行率
	954千円	1,030千円	76千円	92.6%
目的	京丹後市内に数多く残されている文化財や調査成果などを市民などに公開することで郷土の歴史や文化財について学ぶことのできる機会を提供し、その認識を高める。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>市民や来訪者のために「京丹後市史」をはじめとする文化財の調査成果を広く周知するための講座を開催した。また寄贈を受けた美術品に関する特別展示と講演会を開催し、活用を図ることができたほか、平成27年度に京都文化博物館にて開催する「（仮称）大丹後展」の準備・実施を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○文化財セミナー 講師謝金・旅費（6人） 242千円 ・第1回（7月8日）参加者80人 ・第2回（7月15日）参加者60人 ・第3回（7月31日）参加者80人 ○「京丹後史博士」育成講座 全12講座 延べ受講者数313人 ○外部講師（5人）報償費・費用弁償 17千円 ○網野郷土資料館まつり ○「織りの実演」謝礼（2人） 18千円 ○上前智祐里帰り展示「Chiyu Uemae 最初の始まり 上前智祐・さとかえりてん」関係 会期10月5日～11月11日、記念講演会（10月6日） 観覧者延べ450人 362千円 展示図録・ポスター・チラシ・リーフレット印刷製本費 30千円 展示関係消耗品、記念講演会音響機器借上料 18千円 図録原稿作成謝金（1人） 50千円 展示構成・展示図録監修謝金（1人） 52千円 記念講演会 講師謝金・旅費（1人） 165千円 <p>○（仮称）「大丹後展」に関する経費 職員旅費・有料道路通行料等</p>			
主な財源	<p>諸収入 京丹後史博士育成事業資料料 27千円</p>			
評価	<p>○市の文化財の公開やセミナーなどの実施により、市外からの観光客も含め、市の歴史や文化財に対して興味・関心を高めることができた。</p> <p>○各事業を通じて、丹後建国1300年を意識した内容に取り組み、その機運醸成に貢献することができた。</p> <p>○平成27年度開催予定の「（仮称）大丹後展」について、関係市町に対する協力要請を行うなどの準備を進めた。</p>			
事業所管課	教育委員会事務局/文化財保護課			